



2023

12月

第224号

令和5年12月5日
発行

西海市社協だより
Saikai City of Welfare with Scrum

とき
心通わす時間



ふれあいの広場 はるの（西彼町）就労継続支援 B 型 芋掘り作業中のひとコマ

ふれあいの広場「はるの」では共同生活援助事業、指定日中活動支援事業の運営を行っております。地域密着型の活動を行い、地域との交流の中で利用者の方々が自立した生活を送るための支援サービスを提供しています。

12月3日～9日は

障害者週間

12月3日は、平成4年（1992年）の第47回国連総会において、「国際障害者デー」とすることが宣言されました。

日本では、12月3日から12月9日までの1週間を「障害者週間」とし、国民に広く障がい者の福祉について関心と理解を深め、障がい者があらゆる分野への活動に参加することを促進するために設けられました。

今回は、2pから3pに渡って、県外からの西海市に移住し、障がいがある方の支援に情熱を注いでいる人や障害福祉サービス利用までの流れや相談先などをご紹介します。

秋田県から西海市へ 若い力が躍動



障がい者グループホームを立ち上げた
加藤高啓（たかひろ）さん

今年2月、西彼町亀浦郷に障がい者グループホーム「101ハウス亀浦」がオープンしました。
立ち上げたのは、西彼町にある株式会社西海サステナブルソリューションズ代表取締役で秋田県出身の加藤高啓さん（29歳）。
今回は加藤さんに西海市に移住した理由や、グループホームを立ち上げた経緯

などをお聞きしてきましたので、インタビュー形式でお届けします。

Q なぜ西海市に？

高校卒業後に看護の専門学校に通い、看護師として秋田県内の病院の集中治療室に3年間勤務しました。

しかし、元々自然や無人島などに興味があり、思い切って病院を退職し、西彼

町の無人島田島のアルバイトに応募して働きました。
驚いたのは、県外から来た私に対して地元の人たちが、すごく優しく接してくれて、とても温かい場所だなと感じ、この場所で地域に恩返しをしたいと思い、西彼町へ移住しました。

Q グループホーム 立ち上げの経緯は？

ある時、無人島田島のオーナーに「自分のやりたことをやる前に、人の役に立つことが先じゃないか」と言われ、オーナーが理事長をしている東京の障がい者グループホームに半年ほど修行に行きました。

看護師として病院で働いていた時とは違い、グループホームでは支援者として接することになりました。

障がいのある方の生活支援をする中で、「おかげいなさい」や「ただいま」などの何気ない日常のやりとりや、行事などで関わっていくうちに、障がいのある方々が楽しそうに毎日を過ごされている姿を間近で見

て、「障がいのある方々がここで暮らしたいと思える場所を作りたい」と考え、西海市に戻って障がい者のグループホームの立ち上げを決意しました。

Q 支援者として大事に していることは？

障がいがあってもなくて相手と対等に話すことが大事だと思っています。

一人の人間としてお互いに本音を言い合える関係性を築いていければと思います。

Q 実際に立ち上げてみて いかがですか？

利用者の方から「ありがとう」と感謝してもらったり、「ここが自分の居場所」と言ってもらえた瞬間に「本当にやってよかった」と心の底から感じます。

今後は、訪問看護などの介護分野などにも挑戦し、自分を温かく迎えてくれた人や自然がある、素敵な西海市に恩返しをしていきたいです。

障がいがある人もない人も住み慣れた

困った時にどこに相談し、障害福祉サービスを受けられるまでの流れを簡単にご紹介します。

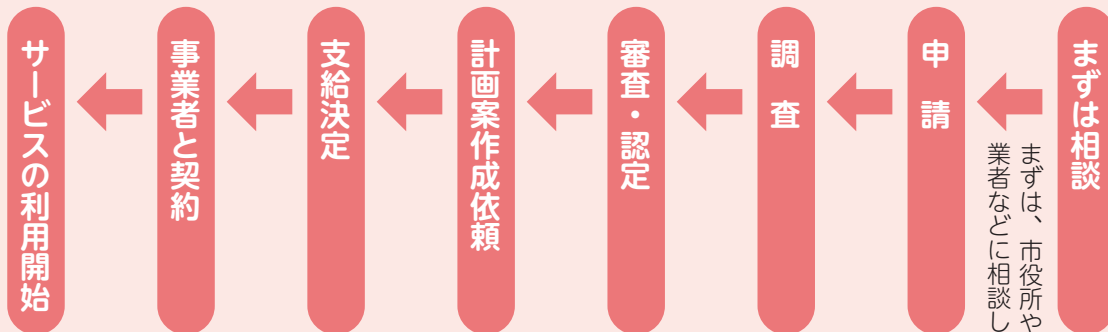
障害福祉サービスとは

障害福祉サービスの基本は、「障害者総合支援法」に規定されており、この法によって障がい者の日常生活及び社会生活の総合的な支援を図ります。

この法律が対象とする障害者の範囲は、身体障害者、知的障害者、精神障害者（発達障害者を含む）、難病等（※令和3年11月時点で、366疾病が対象）として

利用できるサービスの内容や量については、調査を行い、必要な支援の度合いとなる「障害支援区分」を測ることで、その区分に応じたサービスが利用できるようになります。

● サービスを利用するには・・・ ●



まずは、市役所や相談支援事業者などに相談しましょう。

（障害支援区分とは）

障がい者の心身の状態等により区分1から区分6までの6つの区分に分けられます。この障害支援区分と介護する人や居宅の状況、本人の意向などにより利用できるサービスの内容や量が決まります。

● 障がい者等相談支援事業所（市業務委託先） ●

障がい者や障がい児の保護者の様々な相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行います。

事業所名	住所	電話番号
広域障害者生活支援センター光明園	大瀬戸町瀬戸西濱郷1603番地12	23-3030
西海市療育支援相談センター	西彼町鳥加郷2218番地	29-7110
相談支援事業所さいかい	西海町七釜郷1番地10	29-9030
和みの里	長崎市畝刈町1069番地4	095-860-1717

障害福祉サービス対象者

身体に障がいのある方は、身体障害者手帳の交付を受けている方が対象となります。

知的障がいのある方や精神障がいのある方のサービス利用については、精神障害者手帳を持っていない場合もサービスを受けられる場合があります。

地域の支援の輪

障害福祉サービス以外にも、様々な支援があります。配食サービスや福祉用具・日常生活用具、音訳や手話通訳など、支援の輪が広がっています。

西海市身体障害者福祉協会や西海市手をつなぐ育成会など、福祉団体と繋がっておくことも、大きな支えになります。

住み慣れた地域で、楽しく元気に暮らしたい、そんな希望に寄り添う様々なサービスや支援の輪がありますので、心配事がありましたら、「相談ください」。

「契り酒」を熱唱



「契り酒」を熱唱

♪ ボランティアの講師も元気に活動中！

毎月第1・第3金曜日に開催しているカラオケ講座。

新型コロナウイルスの影響で休止していた活動を、今年4月3年ぶりに再開しました。

11月10日には、8人の受講者が講師からアドバイスを受け、練習してきた香西(かさい)かおりさんの「契り酒(ちりいざ)」を歌い、お互いに拍手を送って楽しみました。



講師の大岩眞智子さん(崎戸町)

歌(うた)ことは生きがい

参加した方に話を聞くと、「皆で歌を歌えることが幸せ」、「ここに来るのが楽しみの一つ」と嬉しそうに話してくれました。

講師の声

講師の大岩(おおいわ)眞智子(まちこ)さん(崎戸町)は、「今後も歌が好きの方が気軽に集まられて、歌いに来ようと思ってもらえる場所にしていきたい」と明るく話してくださいました。

他にもこんな講座があります！

講座名	講師	開催日/時間
囲碁科	浦 理 先生	毎週火曜 13時～17時 毎週木曜 18時～21時
手話科	渡木 アヤ子 先生	第4木曜 10時～11時30分
健康体操科		毎週水曜 19時～20時30分
民踊科	尾崎 昌代 先生	第1・3金曜 19時30分～20時30分
書道科	崎谷 恵 先生	第2・4木曜 13時30分～15時
フラダンス科	山本 静子 先生	第1～4水曜 13時30分～15時30分
大正琴科	小浦 政子 先生	第2・4月曜 10時～11時30分

お申込み・問い合わせ先：西海市社協崎戸支所 電話 35-3555

地域助け合いフォーラム

大瀬戸町

10月29日、大瀬戸コミュニティセンターにて市包括支援課と社協の共催で地域助け合いフォーラムが開催されました。

地域住民や福祉関係者ら約160人が参加。

講師には、さわやか福祉財団鶴山常務理事が招かれ、「広げよう つなげよう 地域助け合い」というテーマで講演を行いました。

鶴山氏は、「皆が集まってお茶でもしながら気軽に話し合える関係性を作ることが、助け合いに繋がる一歩になる」と話しました。



講話をする鶴山氏

また、各町に配置されている助け合いの仕組み作りを支援する生活支援コーディネーターが、地区ごとに助け合いの事例等を発表しました。

終了後、参加した人に話を聞くと「気軽に集まって楽しめる場所を小さな規模でいいから作りたい」、「また機会があれば参加したい」と話しました。

大瀬戸町の助け合い

大瀬戸町でも助け合いの必要性を感じている人が増えてきています。誰もががいつまでも安心して住み続けられる、そんな町を地域の方と一緒に作っていききたいです。



大瀬戸支所 拝崎朋美

ドーナツおひとついかがですか？



11月10日、横瀬保育所でせんだんまつりが行われました。このおまつりは、昔々保育所の園庭に植えられた「せんだんの木」にいつも見守ってくれてありがとう。の感謝の気持ち伝えようと毎年開催。当日は雨天でしたが室内で園児たちが様々なお店を出しました。



園庭にあるせんだんの木

「いらっしやいませ！」と笑顔でお迎えしていました。園児は、「今日はお店の人になれて楽しかった」と笑顔で話してくれました。

老連女性部 手芸教室



製作を楽しむ参加者



11月6日、7日に西海総合福祉センターで、市老人クラブ連合会女性部が手芸教室を開催し、35人が参加しました。内容はクラフトテープでオリジナルのカゴの制作で、参加者は説明書を見て、隣の人と談笑しながら作っていました。

参加者に話を

完成を喜ぶ参加者



聞くと、「最初はできるか心配だったけど、なんとか綺麗にできた」と明るく話しました。

有料広告

当店では納骨壇工事も承っております

大瀬戸町 真光寺様 納骨堂



池田仏具店

● 仏壇・仏具

● 寺院 ご内陣・納骨壇

西海市西海町七釜郷567-29 (0959) 33-2123

チャリティーイベントで 楽しく募金

赤い羽根共同募金運動の一環で、楽しみながら募金ができるようチャリティーイベントの開催や、市内のイベントに出店しました。

ボッチャ大会

1位 TEAMさすけ
2位 TEAMはるの
3位 互隣の家

チーム一丸で



10月31日、西彼総合体育館で初めて開かれたボッチャ大会には、6チーム18人が参加しました。(ボッチャとは、パラリンピックの正式種目)

パークゴルフ大会

一般の部優勝 福地雅彦さん(市外)
会員の部優勝 井手友行さん(大島)

爽やかにプレー



11月5日、大島パークゴルフで開かれた大会には、26人が参加し、18ホールスコアで競い合いました。木下智恵美さん(大島)が見事ホールインワンを出しました。

ぎゅぎゅつと西海！に出店

11月12日、大瀬戸総合運動公園で開催された市主催のイベントぎゅぎゅつと西海！に西海市社会福祉協議会として出店。ブースにはジュースとくじ引き、いらいら棒を準備し、入場ゲート付近では大瀬戸中学校と西彼杵高校の両校合わせて生徒12人のボランティアと、赤い羽根の街頭募金を行いました。



いらいら棒に挑戦！

釣り大会

たくさん釣れました！



アラカブ部門優勝
菜切 優さん(大瀬戸)
総重量3.5キロ
大物部門優勝
田中 九十九さん(大島)
ヒラスズキ2.5キロ

11月19日、崎戸とんぼ公園横でチャリティー釣り大会を開催しました。

市内や県外から53人が集まり、各々が決めたポイントで釣りを楽しみ、釣果を競いました。

グラウンドゴルフ大会

ホールポストに一直線



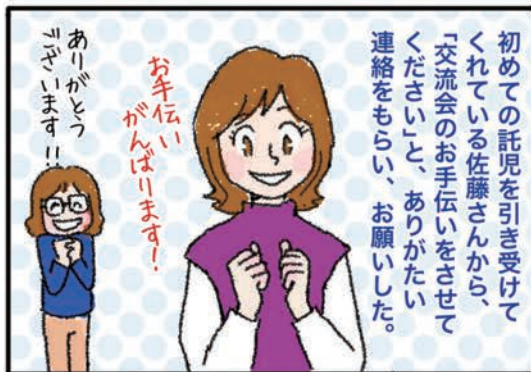
優勝 白崎GGクラブA(西彼)
準優勝 百寿会A(西海)
第3位 寄船クラブ(西海)

11月20日、大瀬戸総合運動公園でチャリティーグラウンドゴルフ大会を開催しました。

大会には、市内各町から32チーム192人が参加。8ホール3ラウンドで競い合い、72本のホールインワンが出ました。

ファミサポ物語り

交流会のお手伝い 編



提供・依頼会員 募集中!
★登録無料★

[連絡先及び問い合わせ先]

ファミリー・サポート・センターさいかい

(西海市立大島児童館内) 担当 麻生

〒857-2427 西海市大島町1766番地

電話・FAX: 34-2139 携帯: 080-2694-8670



12月は 歳末たすけあい運動

12月1日から始まる歳末たすけあい運動は、支援を必要とする人たちが新年を安心して迎えられるよう、市民の皆さまの協力を得て展開されます。1世帯あたり250円を目安にお寄せいただいた募金は、年内にひとり親家庭やひとり暮らしの高齢者の方々に配分品として配分します。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

令和5年度配分内容

低所得世帯	お米券10枚配布 生活保護世帯に該当しない 低所得者世帯
ひとり親家庭	お米券10枚配布 18歳（高校生）以下の子をもつひとり親家庭で、児童扶養手当を受給されている世帯（生活保護世帯を除く）
75歳以上のひとり暮らし高齢者	非常持出セット配布 (ただし、過去に受領した方を除く)
※在宅障がい児	クリスマスプレゼント 配布 ※在宅で身体障害者手帳・療育手帳をお持ちの方または療育を考える会会員等で、15歳以下（中学生まで）の方

※運動期間中に水火災等の被害にあわれた世帯には見舞金配布

うまく打てるかな？



中学生と老人クラブが G・Gで交流

西海町

10月25日、老人クラブ西海町支部会員25人と、西海中学校の1年生49人が、県立西彼青年の家グラウンドに集まり、4年ぶりにグラウンドゴルフで交流しました。

参加した中学生は「クラブの人に教えてもらってから上手く打てた」と話しました。

同クラブの会長の太田孝明さんは、「今後でもできる限り交流を続けていきたい」と話しました。


お困りではありませんか？
法律問題
ご相談ください
要予約

相談無料

借金や離婚、土地、遺産相続など法律上のことでお困りではありませんか。暮らしの困りごとを解決するため、弁護士がご相談に応じます。※状況によっては、リモートでの相談となります。

◆1月18日(木) 相談時間 13時～17時
 場所：西彼保健福祉センター
 西彼町鳥加郷 2218 番地

予約先
 西海市社会福祉協議会 **電話29-4081**



暮らしや仕事などで悩んでいませんか
相談無料
秘密厳守
一人で悩まず
ご相談ください

生活のこと

- ◆収入が不安定で生活費のやりくりで困っている
- ◆借金や滞納金が多くてどうしたらいいかわからない

仕事のこと

- ◆仕事をしたいがなかなか決まらない
- ◆仕事が長続きしない
- ◆失業した

西海市生活支援相談室 電話 29-4081
 西海市社会福祉協議会内
 西海市西海町黒口郷1477番地1
 相談日：月曜日～金曜日（8時30分～17時30分）
 Mail：chiiki@shakyo-saikai.jp

第23回 長崎県 障害者芸術祭
in 佐世保 **入場無料** **事前申込不要**

日時 2024年1月14日 (日) 12:00開場
 13:00開演
 場所 アルカスSASEBO大ホール
 佐世保市三浦町2-3

プログラム

13:00 オープニング演目
 13:10 開会式典
 13:40 ステージ演目
 15:00 作品展表彰式

※1F交流スクエアにて作品展を開設
 来場者の投票により優秀作品を選出し、
 15:00から大ホールにて表彰式を行います。

投票時間 (12:00～14:00)

15:20 合唱
 16:00 終演

問い合わせ先
 長崎県障害者社会参加推進センター
 長崎市茂里町3-24 TEL:095-842-8178

お詫びと訂正

社協だよりすくらむ「11月号」に掲載の令和5年度社協法人会費に誤りがありました。お詫びして左記のとおり訂正いたします。

正	誤
株式会社 未来施工	株式会社 未来施行
株式会社 株様	株式会社 株様

西海町

ご寄付・お礼

○10/16、11/15受付分
 社会福祉事業資金として次の方々から心温まる善意の寄付をいただきました。地域福祉活動などに大切に活用させていただきます。皆さまの厚情に心から感謝申し上げます。

なお、本会への寄付金は税額控除の対象となります。

大島町	北山公明様 (故 瑠璃子様)
大瀬戸町	大石周二様 (故 清様)
山野	明様 (故 ヤエ様)
市外	品川洋美様 (故 田代トシ様) (崎戸町)

▽忌明寄付

編集後記

今月は、西彼町にあるふれあいの広場はるのさんを取材しました。

芋ほり作業や、機械の配線から銅を出す作業など、利用者の方々が、一生懸命活動されている姿がとても印象的でした。

取材中に利用者の方から「いつも社協だより見てます」と笑顔で言われた時に、より一層手に取って読んでもらえる紙面づくりに励もうと思えました。(J)